



善正寺だより

〒:512-0902
三重県四日市市
小杉町1014
浄土真宗
本願寺派
善正寺
☎:059-331-1670
fax:059-332-0733

掲示板法話

お念仏申しつつ

悪をも善へ転じ 生き抜く

新しい年が明けましたが、世界が第2次大戦前の、帝国主義の時代に逆戻りするかのような、物騒な世になりそうです。穏やかではありません。米国がベネズエラの大統領を襲撃して拘束し、デンマーク領のグリーンランドの資源確保に動き出すなど、弱肉強食の振舞いです。中国、ロシアなど軍事大国がど

うかるまうか？日中関係が悪化しているので一層、不安になりますね。
しかし、日本列島は、世界でも有数の火山国で、大地震、大津波の襲来は頻繁、水害や飢饉も繰り返し起きるのです。そんな日本に伝来した仏教精神を抛り所に国を治めようとされたのが聖徳太子です。ご先祖たちは「篤く三宝を敬え」との仏教精神を抛り所に苦悩の娑婆を生き抜いて来られたのではないか、と思ひ至ります。

庫裏に「転悪成善」という前住職(亡父)自筆の扁額が懸っています。70年前庫裏が新築されたとき、「親鸞聖人の教えは、今この世において救われていく教え」「お念仏もろともに、悪をも



善に転じて生き抜いていくのだ」と言いつつ、揮毫したものです。

親鸞聖人は35歳で念仏停止・越後流罪という法難に遭われましたが、「流罪は、辺地の人々に念仏を広めるご縁であり、恩師・法然聖人のご恩である」と悪を転じて行かれた実体験でした。また、84歳の長子・善鸞義絶という痛恨事を動機とされて恩徳讃などの正像末和讃を詠まれたのも、転悪成善の壮絶な実体験でしょう。

煩惱を抱えて離れられぬ身を仏さまの智慧の光に照らされ、護られていく人生は「必ず仏に成ると定まった『正定聚不退転の御利益』を賜る人生」と転換されていくのです。

この不安な時代、「世の中安穩なれ、仏法広まれ」と生き抜きましょう。



善正寺
ホームページ



住職と坊守の
つれづれ日記

☆行事ご案内☆

2月の例会 2月22日(日)朝8時半

住職が目の手術で今回だけ第4日曜に変更

春季永代経 講師 加藤学師

3月14(土)・15(日)共に午後1時半

※お経開き14日午前10時半(招待者)

三全仏婦総会3月20日午前9時 光念寺様にて

3月26日(木)1時シンガーソングライター鮎美&

ダンス他初来演!無料自由にお誘い合わせてご参加を

4月18日(土)1時『初参式』赤ちゃん子供大募集

三全仏婦主催、千円、締切3月末、小学生でもOK

善正寺ホームページ各QRコードで閲覧、過去の寺報、

毎日更新住職と坊守のつれづれ日記好評、50万人訪問

新法縁廟境内に「俱会一処」の共同墓建立、記名板有

新納骨堂後継者の無い方、墓でお困りの方、ご相談を

☆ 写真アラカルト ☆



坊守スケッチ

油断大敵を肝に銘じて



2026大学箱根駅伝を「ご覧になりましたか?強豪青学が一区で十六位と出遅れて、今年はダメかと諦めかけていたら、次第に順位を上げて、5区の出遅りで一位をキープ。その後は順調にタスキをつないで、今年もついに総合優勝を果たしました。その陰には選手の間並ならぬ練習量と結束力、原監督の指導力は勿論です。それに匹敵する奥様の原美穂夫人の陰の力も、優勝に導いたといっても過言ではありません。ご夫婦には子供はいませんが、選手達を我が子のように献身的に支える「寮母」としての活躍が、チームの精神的支柱となりました。例えば揚げ物が続かないような献立を考え、体調管理に万全を期しました。最後まで選手を信じて応援し続ける心は、まるで我が子を信じる母親の姿です。どんなに強いチームでも少しも「慢心」があれば、結果は良くありません。強豪チームが出揃う中で、三年連続九度目の優勝を果たしたのは、並ならぬ努力だけでは実現せず、常に謙虚さを忘れませんでした。

「油断大敵」という言葉があります。本来は仏教用語です。その昔インドの王が臣下に油鉢を持たせ、一滴で

も油をこぼしたら命を断つと命じた話から、気を許して注意を怠らないようにという戒めです。また比叡山延暦寺内陣の「不滅の法灯」も、千二百年間油を絶やさぬように護られました。

ところで健脚で速足の散歩仲間が、最近姿を見かけないので、知り合いに尋ねました。まだ暗い内に散歩に来て車止めで躓き、膝の皿を割って動けないそうです。毎朝5時から散歩する私も他人事ではありません。わが身にもいつ災難が降りかかるか、「油断大敵」を肝に銘じたいと思います。怠けず、欲張らず、今年喜寿を迎える年齢も考えて、ほどほどに精進致します。

カンパありがとう

西寺正様、阿曾香代子様、磐城玉野様、正親市子様、海野公子様、富田和代様、本田和子様、澤田美智江様、水谷勝子様、鈴木登代子様、松田ひろみ様、BS様、TS様、IS様、TS様、他感謝

イベント&募集のお知らせ

※3/26(木)1時、シンガーソングライター鮎美&ダンス、マンドリン他来演、誰でも自由に参加下さい。無料、※4/18(土)1時「初参式」赤ちゃん大募集、千円、三全仏婦主催

若坊守のコトコト日記No.133

人間は誰しも思い込みやそれによる勘違いをします。

四日市市はコンビナートがある工業都市です。ある晩、海の方角の空を見ると、空が一面オレンジ色に染まっています。「大変、火事だ!」と思ったのですが、街は静かで非常事態では無さそう。それはコンビナートの高い煙突から大きな炎が吹き出し、雲に反射して空一面が明るくなった現象でした。

「フレアスタック」という煙突状の設備がガスを安全に燃焼処理しているのだと知りました。昼間も炎が出ていますが、夜だと巨大な蠟燭が燃えているようで何とも不気味で幻想的?昨年十二月の夜はひと際大きな炎と明るさで印象的でした。

実際、通報してしまう人もいるそうで、市の公式LINEから「火災ではない」と通知が届きました。夜間でも働く人の存在と、ライフラインの安全管理で、私達の生活が成り立っていることを感じた冬の夜でした。



※6/25(木)1時第5回「歌広場」トライアングル来演。お楽しみに!

俳壇 & 柳壇

浮世絵で喪中葉書十二月 釋妙水

大賞に「熊」ニュースや年の暮 寒きびしおしめあててる老犬も

初部活珠音響く運動場 釋樂邦

拝みつつ待つ人々に初日射す

小春日や石投げの子等五十鈴川

空高く煙伸びゆく焚火かな 釋住安

ジャンボ柚子熟れて畑に灯がともる

見上げれば元氣貰うよ皇帝ダリア

梅ヶ枝の白と紅とへ棹渡す 釋妙梅

節分の鬼も欲しがらる恵方巻

植込みより水仙すつくと立ち上がり

鈴峯の北ほど白し福寿草 釋妙鈴

初春のダイヤモンド富士夢願う

官衙跡子らが凧上げ海を下

初め春馬九頭に夢乗せて 匿名

ひととせを柚子湯につかり願ひる

冬虹のふもとは一次試験場 釋秀龍

心臓のやうな牡蠣喰ふ暮夜の我

駅の地下通路の我へ冬朝日 釋清風

寒椿しじまの庭に紅ひとつ

手袋を外し兄弟指相撲

薄氷に触れて歎声登校児

恋文が料金不足で戻って来

サボったら入れ替わった時間割 (い藤をか志)

☆ 編集子より ☆

「善正寺だより」386号をお届けします。◇新たに「俳壇」に投句下さる人が増え、ご支援誠に有難い。◇トランプ旋風に解散風も吹き、波乱にはらはらするが、心静かに春を待ちたいと思います。◇ご自愛願いつつ。合掌。

昨年末から今年明けにかけて住職と私は久しぶりに大風
邪を引いて熱を出しました。医者には長期休診中で仕方
なく市販薬で回復を待ちましたが一向に良く成り
ません。住職は年明けの三連休からお参りが集中して
お経の音が出るからと心配しましたが、若院と協力して
難局を乗り越えました。いつまでも若いつもりが体は
正直です。今年80歳と60歳の私達老夫婦は、最近
医者通いが多くなり、服用する薬も朝昼晩と数
種類に増えました。昨年までは年末の大掃除やお
せち作りに励みましたが、今回は自分の体を労わる
方が優先して、従来の仕事の半分もできませんで
した。私達がいつまでも頑張っていたら、若い世代が育た
ないと、自分で慰めています。愛知県法友がしんじゅん
で「同級生のお母様が、70歳を過ぎたら100ある仕事は
80にする、80歳を過ぎたら50にして自分を労わるよ
うにしなさい」とアドバイス。いつまでも若いつもりで仕事
ができればと過信していた私の愚かさに気付かされました。
禅宗の大家で有名な仏教学者の鈴木大拙先生(故人)
は晩年鎌倉倉にお住まいでした。75歳で七くなられるまで
石段の多い円覚寺を散歩されました。「一段一段、しっか
り」と今置く自分の足元だけを見つめて上り下りするし
と言われました。私達も一日一日を大切に、無事過ごせる
幸せを十分かみしめ、毎日感謝しながら生きて行きたい
ものです。二月中旬住職は目の手術をします。合掌
令和八年二月 善正寺坊守拝